

平成20年度事業報告(平成19年10月～平成20年3月31日)

平成19年10月14日設立以降、事業計画の具体化や活動実施体制の確立につとめる一方で、環境教育や調査研究活動を試行し、平成20年度以降の本格的活動にむけて準備を進めた。

1 環境教育

(1) 生き物アカデミー

10月14日	チョウセンブナは、どうなった	浜田篤信(霞ヶ浦アカデミー)
11月18日	今、どんな魚がとれているか	斉藤邦男(玉造漁業協同組合)
12月16日	自然と音楽の中の暮らし、お話・演奏	飯田明(ギタリスト)
1月20日	霞ヶ浦湖岸の野鳥を観察する	菊地章雄(霞ヶ浦アカデミー)
3月9日	外来魚はへったか、ふえたか	浜田篤信(霞ヶ浦アカデミー)
3月30日	外来魚はへったか、ふえたか(2)	菊地章雄(霞ヶ浦アカデミー)

2 調査研究

(1) 自然の調査研究

① 石岡市半田地区の建設残土投棄の環境影響評価調査

半田地区からの依頼があり2007年11月24日、2008年1月4日および1月11日の3回にわたって調査を実施した。廃棄物投棄現場からの浸透水の濃縮毒性値が高く、建設残土中に環境汚染を引き起こす物質が含まれていることが確認された。原因となる物質は有機物であることが確認された。

調査結果説明会開催

2008年2月23日調査結果の説明会を羽鳥ふれあいセンターで開催した。

② 霞ヶ浦北浦7地点および流入12河川のAOD観測(ヌカエビ・アカヒシの致死濃度)

調査年月日:2008年2月22,23日

湖沼調査地点:土浦入り、高浜入り、湖心部、浮島地先、北浦大橋、鹿行大橋、二重作地先
河川調査地点:恋瀬川、山王川、園部川、巴川、川尻川、新川、桜川、備前川、

霞ヶ浦北浦では非灌漑期に浮島地先で0.07(相対値)の毒性値が観測されたが、それ以外は検出限界以下であった。

流入河川では、各河川とも0.06～0.2の濃縮毒性値が観測された。

③ 霞ヶ浦漁獲調査

宮本嘉博さんの張網の漁獲物の種組成を月2回、合計12回調査した。

(2) 社会の調査研究

霞ヶ浦開発事業で村落共同体は、どのように変わったか

瀬川・野口3月24日現地調査。神社仏閣等への無関心が進み、「入会」が急速に消失しつつある。この状態を整理、評価し今後の活動にいかす必要がある。

3 理事会・総会

設立総会平成19年10月14日14:00～16:00

開催場所:水の交流館たまつくり 出席者数11名、表決委任1名 設立、定款、寄付・財産、事業計画および予算について、役員および報酬

第1回理事会	10月14日16:00～17:00	理事会の進め方について
第2回理事会	11月18日14:00～16:10	各グループの運営について、財源について
第3回理事会	12月16日13:00～16:30	助成金応募について、会員募集について
第4回理事会	1月20日13:00～15:30	事業計画について、
第5回理事会	3月9日13:00～15:40	事業計画について、水質調査結果について
第6回理事会	3月30日13:00～16:00	法人の認証について、総会について

4 茨城県への法人化申請と認証

設立総会后、茨城県生活文化課県民運動推進室と3回にわたって協議、平成20年1月15日申請、3月19日付けで認証された。

5 法人登記

平成20年3月31日登記申請、4月2日付けで登記が完了、正式に非営利活動法人霞ヶ浦アカデミーが誕生した

平成19年度決算書(平成19年10月～平成20年3月31日)

収入の部

費 目	予 算 額	決 算 額	増 減
入会金・会費	0	52,000	52,000
助 成 金	0	100,000	100,000
寄 付 金	0	80,000	80,000
雑 収	0	42	42
合 計	0	232,042	232,042

支出の部

費 目	予 算 額	決 算 額	増 減
備品	0	35,000	35,000
通信運搬費	0	960	960
会議費	0	9,690	9,690
合 計	0	45,650	45,650

繰越金

普通預金	100,042
現金	86,350
合計	186,392

以上、報告します。

平成20年6月29日

非営利活動法人霞ヶ浦アカデミー

理事長 荒井 一美

平成19年度監査報告

平成19度における会計書類、帳簿、証拠書類および現金、預金を監査した結果、適正に処理されていたことを認めます。

平成20年6月29日

監事 岩波 嶺雄

監事 宮内 徳次

平成20年度事業計画(案)

基本方針

会員相互の理解を深めることを第一にこれまでの活動を非営利活動事業として発展させる基礎固めの年度とするよう勤めます。

霞ヶ浦北浦周辺で発生している社会問題、自然的問題を取り上げ調査し、情報を収集解析し、解決策を検討、実施します。収集した情報を会報やホームページ等で公開します。また、問題解決型環境教育理論を基本に、地域社会の運営を担う人材を育成するために環境教育講座等を開催します。

特定非営利活動に係る事業

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1 生き物アカデミー講座の開催の開催 | 毎月1回実施 |
| 2 環境教育指導者育成講座 | 年6回開催 |
| 3 講演会等の開催 | 年4回開催 |
| 4 夏休み自然体験教室開催 | 夏休み期間中10回程度 |
| 5 調査研究事業 | 霞ヶ浦史、魚類調査研究等を行う |
| 6 水産フェスタ再開準備事業 | |
| 7 広報事業 | 会報の発行 |

その他の事業

- | | |
|---------|-----------------|
| 調査研究の受託 | 水質や生物調査、AOD 調査等 |
|---------|-----------------|

平成20年度予算(案)

特定利活動に係る事業予算案

収入の部

費 目	前年度決算額	予 算 額	増 減
入会金・会費	52,000	1,200,00	1,158,000
事業収入	0	650,000	650,000
寄 付 金	80,000	500,000	420,000
雑 収	42	1000	958
合 計	184,042	2,398,000	2,214,958

支出の部

費 目	前年度決算額	予 算 額	増 減
事業費	0	1,150,000	1,150,000
管理費	45,650	700,000	654,350
予備費	0	200,000	200,000
次年度繰越金	0	301,000	301,000
合 計	45,650	2,351,000	2,305,350

その他の事業に係る事業予算案

収入の部

費 目	前年度決算額	予 算 額	増 減
事業収入	0	10,000,000	10,000,000
合 計	0	10,000,000	10,000,000

支出の部

費 目	前年度決算額	予 算 額	増 減
事業費	0	10,000,000	10,000,000
非営利活動事業繰入	0	0	10,000,000
次年度繰越金	0	0	0
合 計		10,000,000	10,000,000